

<p>事業の名称</p> <p style="text-align: center;">ビオトープづくり</p>
<p>事業の分野</p> <p><input type="checkbox"/>保健, 医療又は福祉の増進 <input checked="" type="checkbox"/>社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/>まちづくりの推進</p> <p><input type="checkbox"/>観光の振興 <input type="checkbox"/>農山漁村又は中山間地域の振興 <input type="checkbox"/>学術, 文化, 芸術又はスポーツの振興</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>環境の保全 <input type="checkbox"/>災害救援 <input checked="" type="checkbox"/>地域安全 <input type="checkbox"/>人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/>国際協力</p> <p><input type="checkbox"/>男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/>子どもの健全育成 <input type="checkbox"/>情報化社会の発展</p> <p><input type="checkbox"/>科学技術及び学術の推進 <input type="checkbox"/>経済活動の活性化 <input type="checkbox"/>職業能力の開発及び雇用機会の創出</p> <p><input type="checkbox"/>消費者保護 <input type="checkbox"/>団体の運営又は活動に関する連絡, 助言又は援助</p>
<p>事業概要 (150字以内)</p> <p>600坪の休耕田を無償借地「NPO法人由加の自然を育てる会」と水島地区大手企業各社のご協力を頂きビオトープづくりに着手している。</p> <p>今後は倉敷市立琴浦北小学校児童とその保護者に呼びかけ由加地区に「トンボ公園」をつくりたい。</p> <p>児島市民交流センターを通じて広く協力を求めていきたい</p>
<p>受益者の範囲 *提案する事業の対象範囲を具体的に記入してください。</p> <p>倉敷市児島地区小学校児童及び倉敷市児島地区幼稚園・保育園園児</p> <p>倉敷市由加自然の家利用小学校及び園児</p>
<p>事業実施後の到達点</p> <p>*事業を実施した1年後, 現状の課題がどれだけ改善されていれば提案する事業が成功したといえますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、ビオトープづくり後地域の方々に目で見えてわかる。 2、協力していただいている方々に着実に進んでいることが確認できる 3、実績をふまえて広く呼びかけができる。 4、由加の自然を育てる会、由加地区自治会、倉敷市立琴浦北小学校でプロジェクトをつくりたい

事業の詳細

*事業の対象者・実施方法（どのような内容・方法で）・実施場所・実施手法の特徴、^{新みやまアーク}事業の魅力、最も重視していることなどについて簡潔に記入してください。

事業の詳細については

- 1、 600坪のビオトープをつくる
- 2、 子ども達が安全に安心して畦道を通れるようにする
- 3、 ビオトープの中には次のように考えたい
 - 1) 児童、園児が観察できるよう木の橋をつくる
 - 2) 小動物が生息できるような環境をつくりたい
 - 3) 水芭蕉とか水蓮等の植物を植えたい

団体の能力の活用

*団体の持つ能力や特色を、課題の解決にどう活かしていきますか。

由加の自然を育てる会組織

理事長	村瀬	俊一	(地区社協代表)		
副理事長	國重	糸巳元	(自治会代表)	監事	久保田 貢 (元水島企業)
同	中西	公仁	(地区社協代表)	理事	松下 茂 (同上)
理事	清板	幸一郎	(自治会代表)	同	片山 良一 (同上)
同	生田	岩雄	(自治会代表)	同	萬 一豊 (同上)
同	井口	允	(自治会代表)	同	海本 博允 (地区社協代表)
同	田名後	昇	(自治会代表)		
同	土屋	猪久治	(地区社協代表)		
同	栃尾	雅彦	(会社代表)		
理事	伊藤	日出男	(元水島企業)		
同	竹内	弘幸	(同上)		
同	兼清	剛	(同上)		
同	木下	泰彦	(同上)		
同	砂田	敏明	(元教員)		

前年度事業と比較し、拡大・縮小した内容

*初めて申込みをする団体は記入不要です。

予算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	金 額	内 容
参加費	16,000 円	会員18名から徴収
会費からの繰入金		
その他		
市補助金	139,000 円	
合 計	155,000 円	

(支出の部)

(単位：円)

区分	項 目	金 額	内 容
経費① (対象経費)	人件費		
	報償費		
	旅 費		
	消耗品費	155,000 円	草刈り機・平くわ・スコップ等
	印刷製本費		
	通信運搬費		
	保険料		
	使用料, 賃借料		
	業務委託料		
	小計 ①	155,000 円	
合 計			
内 訳			
草刈り機	21,000 円	21,000 円/台×6=126,000 円	
ひらくわ	4,000 円	4,000 円/本×5=20,000 円	
スコップ	1,000 円	1,000 円/本×5=5,000 円	
熊手	500 円	500 円/本×8=4,000 円	
		合計 155,000 円	
		(見積もり 倉敷 コウナン)	

(記入上の注意)

- ※ 実施可能な経費，内容に見合う経費で計画してください。過大な経費は避けてください。
- ※ 内容欄には，単価・数量等の内訳を記入してください。(別紙添付も可)
- ※ 経費①は補助対象経費です。経費②は対象外経費です。
- ※ 事業実施のために直接必要な経費だけ計上してください。通常の団体運営経費は対象となりません。
- ※ **金額欄は切り上げて千円単位**で記入してください。